

豪雨災害被災者支援 沖縄県知事選挙勝利 「特別月間」の成功を

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2018/9/11 NO. 22

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

沖縄県知事選挙勝利(13日告示)へ 全国から支援を



9日投票の沖縄統一地方選挙では、日本共産党は改選前と同じ19人が当選し、善戦健闘しました。そして、いよいよこの13日から県知事選挙がたたかわれます。

「オール沖縄」として立候補する玉城デニー氏は「誇りある豊かな沖縄。新時代沖縄」を発表し、いよいよ選挙戦が始まります。全国が力を合わせて勝利しようではありませんか。仁比聡平参議院議員は、9月5・6・7日の3日間沖縄入りし、地方議員選挙勝利とともに知事選挙での勝利を訴えました。(写真)

被災者に心を寄せて 倉敷市真備町支援センター開所

須増県議・倉敷市議団は第3次の政府交渉も

広島県安芸区、呉市などの「被災者支援センター」に続き、9月8日倉敷市真備町に「被災者支援センター」が開設されました。日本共産党岡山県委員会と災害対策・被災者支援岡山県連絡会の合同センターです。

開所式には、大阪や京都からの参加も含めて60人が参加し、開所式後「開設のお知らせ」を配布しました。チラシを見た被災者からさっそく相談が寄せられています。大平喜信前衆議院議員は、翌9日にセンターを訪れ激励しました(写真)

センターの責任者を務める須増伸子県議らは、7日には上京し、被災者の切実な声を届けました。



広島青年ボランティア「政治の役割 自分に出来ること考えた」

8月31日から9月9日まで、被災地への調査、被災者への訪問聞き取り、大平さんを講師にした学習など、「広島青年ボランティアセンター」の活動が繰り広げられました。(写真)

参加者は、「被災地を見て被災者の苦痛に思いを寄せることが出来た」「被災者を訪れているいろんな感情が込み上げてきた」政治の役割を考えた。政治を変えるのは青年だと「災害は身近なこと。復興は国・県の責任で」などの感想を寄せています。

倉敷市真備の支援センター開所式でも、若者の参加が目立っています。